

服用に際して、この説明文書を必ずお読みください。  
また、必要な時読めるよう大切に保管ください。

下痢止め薬

つらい下痢に効く

第②類医薬品

# ダルテノン<sup>®</sup>下痢止め

## 【特徴】

ダルテノン 下痢止めは、腸に直接作用してぜん動運動を抑えるロペラミド塩酸塩と殺菌作用のあるペルペリン塩化物水和物・アクリノール水和物が食あたりや水あたりなどの様々な原因で起こる下痢にすぐれた効果を発揮します。



## 使用上の注意



### してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります)

1. 次の人は服用しないでください  
本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
2. 本剤を服用している間は、次の医薬品を服用しないでください  
胃腸鎮痛鎮痙薬
3. 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないでください  
(眠気等があらわれることがあります。)
4. 服用前後は飲酒しないでください



### 相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください
  - (1) 医師の治療を受けている人。
  - (2) 発熱を伴う下痢のある人、血便のある人又は粘液便の続く人。
  - (3) 急性の激しい下痢又は腹痛・腹部膨満・はきけ等の症状を伴う下痢のある人。  
(本剤で無理に下痢を止めるとかえって病気を悪化させることがあります。)
  - (4) 便秘を避けなければならない肛門疾患等のある人。  
(本剤の服用により便秘が発現することがあります。)
  - (5) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
  - (6) 授乳中の人。
  - (7) 高齢者。
  - (8) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください
  - (1) 服用後、次の症状があらわれた場合。

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消 化 器	便秘、腹部膨満感、腹部不快感、腹痛、吐き気・嘔吐、食欲不振
精神神経系	めまい

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。
イレウス様症状 (腸閉塞様症状)	激しい腹痛、ガス排出(おなら)の停止、嘔吐、腹部膨満感を伴う著しい便秘があらわれる。
皮膚粘膜眼症候群 (スティーブンス・ジョンソン症候群)、 中毒性表皮壊死症 (ライエル症候群)	高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤等が持続したり、急激に悪化する。

3. 2～3日間服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

▼裏面もお読みください

## ■ 効能

下痢、食べすぎ・飲みすぎによる下痢、寝冷えによる下痢、腹痛を伴う下痢、食あたり、水あたり、軟便

## ■ 用法・用量

下記の量を水又はぬるま湯で服用してください。ただし、下痢が止まれば服用しないでください。また、服用間隔は4時間以上おいてください。

年 齢	1 回 量	1 日 服 用 回 数
成人（15歳以上）	2 錠	2 回
15歳未満	服用しないでください。	

## 〈用法・用量に関連する注意〉

- (1) 定められた用法・用量を厳守してください。
- (2) 錠剤の取り出し方

右図のように錠剤の入っているPTPシートの凸部を指先で強く押しして裏面のアルミ箔を破り、取り出して服用してください。（誤ってそのまま飲み込んだりすると食道粘膜に突き刺さる等思わぬ事故につながります）

〈錠剤の取り出し図〉



## ■ 成分・分量（4錠中）

成 分	分 量	働 き
ロペラミド塩酸塩	1 mg	直接腸に作用して腸の過剰な運動や腸の粘膜における水分の吸収・異常分泌を改善して、下痢を抑えます。
ベルベリン塩化物水和物	80mg	腸内の有害な細菌に対し、すぐれた殺菌作用をあらわし、腸内の異常な発酵や腐敗を防ぎます。
アクリノール水和物	80mg	

〔添加物〕 乳糖水和物、結晶セルロース、クロスボビドン、トウモロコシデンプン、ヒプロメロース、ヒドロキシプロピルセルロース、軽質無水ケイ酸、酸化チタン、ステアリン酸マグネシウム、マクロゴール6000、カルナウバロウ

## ■ 保管及び取扱い上の注意

- (1) 高温をさげ、直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れかえないでください。（誤用の原因になったり品質が変わることがあります）
- (4) PTPのアルミ箔が破れたり、中身の錠剤が破損しないように、保管及び携帯に注意してください。
- (5) 使用期限（外箱に記載）を過ぎた製品は服用しないでください。

## 〔お問合せ先〕

日邦薬品工業株式会社 学術情報室

住所：〒151-0053 東京都渋谷区代々木3-46-16

電話：(03)3370-7174（代表）

受付時間：午前9：00から午後5：00まで（土、日、祝日を除く）

発 売 元



日邦薬品工業株式会社

東京都渋谷区代々木3-46-16

販 売 提 携



京都薬品工業株式会社

京都市中京区西ノ京月輪町38番地

製造販売元



大昭製薬株式会社

滋賀県甲賀市甲賀町大原市場168

®：登録商標